

より豊かな未来の食に向けてーフード・マイレージから考えるー  
(第1回「食と農の会」レジュメ)

2014.3/30 (日) 於 シェア奥沢

中田哲也 (博士・農学、勤務先：農林水産省統計部)  
メールアドレス：foodmileage@jcom.home.ne.jp  
ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」  
<http://members3.jcom.home.ne.jp/foodmileage/fmtop.index.html>  
ブログ「新・伏臥慢録～フード・マイレージ資料室から～」  
<http://foodmileage1.blog.fc2.com/>  
メルマガ「F.M.Letter - フード・マイレージ資料室通信」  
<http://archive.mag2.com/0001579997/index.html>

## 1 私たちの「食」の激変

- (1) 外部化、簡便化 (コンビニ化)、流通の広域化
- (2) 欧米化 (栄養構成の変化)

背景：ライフスタイルの変化、私たち自身の選択

## 2 食生活の変化の悪影響

- (1) 最も身近なレベル
  - ① 栄養バランス、健康
  - ② 食に対する不安の高まり
- (2) 日本全体の食料供給、地域の農業 (社会)
  - ① 食料自給率
    - ・ 様々な議論：カロリーベースと金額ベース、「日本は世界第5位の農業大国」論
    - ・ 世界の食料需給の構造変化、国際価格の高騰
    - ・ 食生活の変化→食料自給率低下の主要因
  - ② 食品ロス
  - ③ 担い手の高齢化と耕作放棄地の増加、過疎・限界集落
  - ④ 農政の動き、食料・農業・農村基本計画の改定

(3) 地球規模の資源・環境への負荷増大

- ① 土地、水（バーチャル・ウォーター）
- ② 世界の栄養不良（飢餓）
- ③ 地球温暖化 → 輸入食料の大量・長距離輸送に伴う二酸化炭素の排出

### 3 フード・マイレージ

(1) フード・マイレージとは

- ・ イギリスのフード・マイルズ運動
- ・  $\text{フード・マイレージ (トン・キロメートル)} = \text{食料の輸送量 (トン)} \times \text{輸送距離 (km)}$
- ・ 特徴、意義

(2) 輸入食料のフード・マイレージ

- ・ 総量、一人当たりとも欧米、韓国に比べ突出
- ・ 約 1700 万トンの二酸化炭素を排出（地球環境への大きな負荷）

(3) 地産地消の効果

- ・ 輸送に伴う二酸化炭素排出量の計測（シェア奥沢でのケーススタディ）

(4) フード・マイレージの限界

- ・ LCA、カーボンフットプリント

### 4 より豊かな食の未来に向けて

(1) 食をめぐる世界の潮流

- ・ スローフード、CSA、LOHAS、LOCAVORE、身土不二

(2) 日本の現状：遅れている？

(3) 注目される動き

- ・ 伝統野菜・在来作物
- ・ 共奏キッチン♪、しごと塾さいはら、東京ゴマ 01 プロジェクト
- ・ ふくしまオーガニック・コットンプロジェクト

(4) 私たちにできること

以上